



南 港



〒010-0511
男鹿市船川港船川字漆畑36番地1
男鹿市立船川第一小学校
TEL 0185-24-3231
FAX 0185-24-3232
E-mail : funaichi@namahage.ne.jp
<https://edu.city.oga.akita.jp/funaichi-es/>

創立 明治8(1875)年2月12日

後学期後半がスタートしました！

校長 松田 万寿雄

1月14日(火)、19日間の冬休みを終えて子どもたちが元気に登校してきました。静かな学校が、また賑やかになり元気を取り戻したようです。後学期後半は、1年生から5年生は45日間、6年生は41日間しかありません。進級、進学した姿をイメージして1日1日を大切に過ごしてほしいと思います。

冬休み前の全校集会で子どもたちに三つの「今〇ら」について話をしました。

一つめは「今さら」です。

「今さら」と聞くと、なんだか投げやりであきらめかけた後ろ向きの気持ちのように感じます。

二つめは「今から」です。

「さあ今から」という希望や期待、新たな目標も見えてくる感じがします。

三つが「今なら」です。

「今なら」は、決意、勇気、行動といった、一步踏み出そうとする意思のある言葉だという感じがします。

「今さら」とあきらめず、「今から」と希望をもって、「今なら」と行動する後学期後半にしてほしいと思います。



くじらっこの活躍



☆第18回美郷ウインターカップ少年フットサル大会

【U8の部優勝】 男鹿ユナイテッドFC

(2年 ○○○○、○○○○、○○○○、○○○○、1年 ○○○)

【優秀選手賞】 2年 ○○ ○○

☆The 58th KAWAI MUSIC COMPETITION カワイうたのコンクール

【小学3・4年生コース 努力賞】 3年 ○○ ○○

☆第15秋田市少年フットサル大会

【U-10 準優勝】 グロースFC (4年 ○○ ○、3年 ○○ ○)

☆毎日新聞社・毎日小学生新聞・日本児童画振興会主催第43回全国児童画コンクール

【優秀賞】 6年 ○○ ○○

【入選】 1年 ○○ ○

☆第44回湖竜旗争奪少年剣道大会

【団体戦低学年の部 第3位】 なまはげ剣道スポーツ少年団B (2年 ○○○○○)

【個人戦低学年の部 準優勝】 2年 ○○○○○

☆第6回男鹿潟上南秋児童生徒書き初め展

【金賞】 3年 ○○ ○、6年 ○○ ○○

【銀賞】 4年 ○○○○○

【銅賞】 3年 ○○ ○○

☆第16回秋田県新春書初め席書大会

【秀作】 4年 ○○○○○

☆男鹿潟上南秋交歓ミニバスケットボール大会

【男子の部 準優勝】 船越男子ミニバスケットボール少年団 (6年 ○○ ○○)

冬休み明けのようす

朝、教室に入ると、担任の先生から温かいメッセージで子どもたちをお出迎えます。各教室では、久しぶりに会うことのできた友達もいたようで、みんな笑顔いっぱい、元気いっぱい会話を楽しんでいました。1時間目は、それぞれ冬休みの思い出を発表している学級もありました。自分の家になまはげが来たことを話したり、自分の冬休みを漢字一文字で表して、エピソードトークをしたりしました。話す方も聞く方もいい表情でした。



2月・3月の主な行事予定

- 2/ 4(火) 新1年生体験入学・入学保護者説明会
 - 2/ 6(木) 縄跳び集会
 - 2/ 7(金) 第4回学校運営協議会
 - 2/12(水) 開校記念日(創立150年)
 - 2/19(水) PTA授業参観・全体会・学級懇談・専門部会
 - 2/27(木) 地区子ども会
 - 2/28(金) 6年生ありがとう集会
 - 3/ 3(月) 全校5校時限
 - 3/ 4(火) 全校5校時限
 - 3/ 5(水) 1~3年;4校時限、4~6年;5校時限
 - 3/ 6(木) 全校5校時限
 - 3/ 7(金) 全校5校時限
 - 3/11(火) 卒業式予行、同窓会入会式
 - 3/13(木) 卒業式準備(5年、6年;4校時限、1~4年;5校時限)
 - 3/21(金) 修了式(全校4校時限)
- ※船一小ホームページ「行事予定」からご覧いただけます。

昨年12月に実施した保護者アンケートの集計(回収率97.5%)がまとまりました。ご協力ありがとうございました。アンケートは、大まかに「学校の教育活動や学校での子どもの様子」「家庭での子どもとの関わり」「学校・家庭・地域が連携して取り組むこと」の3項目について回答をいただきました。この保護者アンケートの結果から、改善すべき点等について確認し、後学期後半の教育活動を進めたり、次年度の取組について検討をしたりしています。保護者アンケートの集計結果の資料は、後日、保護者の皆様に配付する予定です。

【保護者アンケートの結果(抜粋)】

※結果の数値は設問に対する肯定的評価の割合です。

項目	No.	設 問 内 容	結果(%)
学 校 教 育	1	学校生活の様子が、たよりやホームページなど様々な機会を通して伝わってきている。	93.1
	2	地域・保護者からの要望や意見が教育活動に生かされている。	82.2
	3	学校行事や児童会行事は、子どもが主体的に活動できるように工夫されている。	91.9
	4	子どもは、体験活動や奉仕活動を通し、思いやりの心が育っている。	93.8
	5	子どもにとって学習は、「分かる」「できる」と実感できるものになっている。	83.0
	6	子どもは、家庭学習の習慣が身に付いていると思う。	73.0
	7	子どもは、いろいろな場面で適切なあいさつをしていると思う。	89.6
	8	子どもは自分の生活を振り返り、自分をよりよくしようとする態度が見られる。	77.5
	9	子どもは、学校生活を楽しんでいると感じる。	86.8
家 庭 教 育	10	家庭では、学校生活の中で努力することを働きかけている。	86.4
	11	家庭では、子どもの変化に気付いたときは、ほめたり励ましたりしている。	100.0
	12	家庭では、あいさつや言葉づかいに対して、日頃から子どもに意識付けをしている。	94.7
	13	「早寝」「早起き」「朝ごはん」を家庭でも実施している。	83.5
	14	テレビやゲームの時間は家庭での約束を決めている。	72.3
連 携	オ	人を思いやり、親切にしたり、人と助け合ったりすることができる。	65.5
	エ	あいさつがきちんとできる等、礼儀正しい行動ができる。	45.7
	イ	よいことと悪いことの区別をして、進んでよいことを実行できる。	44.8

※連携は、9項目の中から3つ選択をいただいた結果で、9項目中多かったものから順に3項目を載せました。

保護者の皆様の学校教育活動へのご理解とご協力により学校行事等もスムーズに進めることができ、子ども様子の様子を配り、前向きに学校生活を送ることができるよう家庭でも働きかけていただいていることが分かります。しかしながら、「家庭学習への取組」「よりよくしようとする態度」「テレビ等の視聴時や利用時の約束」などについては、他の項目よりもやや低くなっています。学校と家庭がより一層手を取り合って働きかけていく必要があると感じています。子ども一人一人の自己有用感を高め、様々な活動に取り組めるように連携を深めていければと思います。